

後期高齢者医療特別会計

【総括】

後期高齢者医療制度は、平成20年度から高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）に基づき制度化され、その運営については県下各市町が加入する三重県後期高齢者医療広域連合が担っています。（各市町は主に資格の取得・喪失や給付申請などの窓口業務及び保険料の徴収業務を担っています。）

後期高齢者医療制度加入者と窓口で対面する日常業務においては、広域連合との調整役として被保険者の利便性向上を図るとともに、保険料の徴収業務においては、通知の発送、行政放送、電話連絡などを通じて、納期限内の保険料納付にご協力いただけるよう取り組んでいます。

また、金銭問題などで保険料納付が困難な被保険者や認知症と疑われる被保険者等は、適宜、地域包括支援センターや鳥羽市社会福祉協議会と連携し、必要な支援が被保険者のもとに届くよう努めています。

前年度に引き続き、三重県高齢者医療制度特別対策補助金交付事業を活用し、人間ドック・脳ドック事業者や健康づくりセミナー事業を実施し、被保険者の疾病の早期発見、健康の維持・増進に努めました。

◎歳入の状況

歳入の決算額は、515,300千円（29年度526,835千円）であり、前年度より11,534千円（2.2%）の減額となりました。その主な要因は、療養給付費の負担金減に伴う一般会計繰入金が前年度より25,803千円減ったことによるものです。

◎歳出について

歳出の決算額は、510,040千円（29年度522,309千円）であり、前年度より12,269千円（2.4%）の減額となりました。その主な要因は、後期高齢者医療広域連合への職員の派遣終了にともない職員1名分の人件費が減額になったこと、療養給付費の負担金減等に伴う後期高齢者医療広域連合納付金が前年度より8,337千円減額したことによるものです。

（単位：千円）

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
516,875	510,040	572	0	0	307,753	27,733	173,982

（単位：円）

歳入	平成29年度	平成30年度	歳出	平成29年度	平成30年度
医療保険料	173,893,344	175,405,760	一般管理費	18,738,828	15,829,630
国庫支出金	0	572,000	徴収費	629,380	691,916
一般会計繰入金	335,041,251	307,752,587	広域連合納付金	501,613,062	493,275,950
諸収入	12,596,700	27,043,742	還付金・還付加算金	1,327,720	241,805
前年度繰越金	5,304,043	4,526,348			
計	526,835,338	515,300,437	計	522,308,990	510,039,301

(款) 1 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 1 一般管理費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
16,502	15,830	572			13,302	1,956	0

事業区分		1 一般管理費	15,830 千円	事項別明細書 P 260 ~
一般管理費	予算現額	16,502 千円		
	決算額	15,830 千円		
	翌年度繰越額	0 千円		
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	18,739 千円	
<p>後期高齢者医療制度において、本市が執り行う被保険者の資格の取得及び喪失並びに保険料の賦課及び徴収などの事業に伴う事務的経費を執行しました。</p> <p>また、保険料軽減特例の見直しに伴うシステム改修（572千円）や、金融機関合併に伴うシステム改修（107千円）を行いました。</p> <p>人間ドック・脳ドック事業、健康づくりセミナー事業を実施し、被保険者の疾病の早期発見に努め、健康の維持、増進を図ることができました。</p>				
○主な経費				
職員人件費（2名） 9,992千円（H29：15,537千円）				
後期高齢者医療システム業務委託料 1,486千円（H29：1,499千円）				
人間ドック・脳ドック受診事業 1,873千円（受診者：人間ドック44名、脳ドック42名）				
後期高齢者医療システム機器・ソフトウェア使用料 1,529千円（H29：1,529千円）				
○主な財源				
国庫支出金（高齢者医療制度円滑運営事業費補助金） 572千円				
一般会計繰入金 13,302千円（H29：12,720千円）				
諸収入（高齢者医療制度特別対策補助金） 1,956千円				

(款) 1 総務費

(項) 2 徴収費

(目) 1 徴収費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
806	692				692		0

事業区分		1 徴収費	692 千円	事項別明細書 P 260 ~
徴収費	予算現額	806 千円		
	決算額	692 千円		
	翌年度繰越額	0 千円		
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	629 千円	

徴收費

被保険者にご負担いただく保険料について、保険料決定通知書（4,297件）を送付し期限内の納付を促しました。

また、期限内の納付が困難な被保険者に対しては、督促状（320件）や催告書（26件）の送付に加えて電話連絡を行い、納付相談に努めました。

○主な財源

一般会計繰入金 692千円 (H29：629千円)

別表（収納状況等）

（単位：円）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
特別徴収（調定額・収納額）	109,256,503	114,587,897	115,771,057
普通徴収（調定額）	59,635,754	59,510,633	59,741,288
普通徴収（収納額）	58,668,396	58,608,919	59,136,448
全体収納率（現年分）	99.42%	99.48%	99.65%
うち普通徴収分	98.37%	98.48%	98.98%
滞納繰越（調定額）	893,800	1,395,058	1,563,524
滞納繰越（収納額）	466,100	696,528	498,255
滞納繰越収納率	52.14%	49.92%	31.86%
年度末被保険者数（年度末）	3,780人	3,743人	3,758人

(款) 2 後期高齢者医療広域連合納付金

(項) 1 後期高齢者医療広域連合納付金

(目) 1 後期高齢者医療広域連合納付金

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
498,467	493,276				293,759	25,535	173,982

事業区分

1 後期高齢者医療広域連合納付金

493,276 千円 事項別明細書 P 262 ~

後期高齢者医療広域連合納付金	予算現額	498,467 千円
	決算額	493,276 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額) 501,613 千円

高齢者の医療に関する法律第98条及び第105条、三重県後期高齢者広域連合規約第17条に基づき三重県後期高齢者広域連合に対して、以下のとおり負担金を支出しました。

また、療養給付費負担金の返還金(24,823千円)を一般会計繰入金対象額から控除しています。

後期高齢者医療広域連合納付金				
負担金内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
市町負担金	2,700 千円	2,726 千円	2,787 千円	一般会計繰入金対象
一般管理事務市町負担金	7,729 千円	8,438 千円	8,794 千円	
健康診査事業負担金	3,227 千円	3,077 千円	3,172 千円	
健康診査事業事務費負担金	1,153 千円	1,154 千円	1,152 千円	
療養給付費負担金	223,098 千円	241,268 千円	234,176 千円	
保険基盤安定制度負担金	68,438 千円	70,000 千円	68,502 千円	
保険料負担金（特徴分）	110,154 千円	114,514 千円	115,582 千円	
保険料負担金（普徴分）	57,363 千円	60,436 千円	59,111 千円	
負担金 支出合計	473,862 千円	501,613 千円	493,276 千円	
○主な財源				
一般会計繰入金	293,759千円	(H29 : 320,644千円)		

(項) 1 償還金及び還付加算金

(目) 1 保険料還付金

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	
1,000	242					242	0

事業区分	1 保険料還付金	242 千円	事項別明細書	P 262 ~
	保険料還付金	予算現額	1,000 千円	
		決算額	242 千円	
		翌年度繰越額	0 千円	
	まちづくりの目標 4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	1,269 千円	
<p>過年度において、被保険者の死亡または所得の変更等の理由により、保険料が更正され減額となった被保険者（41人）に対して、過誤納付金を還付しました。</p>				

(款) 3 諸支出金

(項) 1 償還金及び還付加算金

(目) 2 保険料還付加算金

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	
100	0						0

事業区分	1 保険料還付加算金	0 千円	事項別明細書	P 262 ~
	保険料還付加算金	予算現額	100 千円	
		決算額	0 千円	
		翌年度繰越額	0 千円	
	まちづくりの目標 4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	59 千円	
<p>過年度の保険料還付金の発生に伴う還付加算金の支出はありませんでした。</p>				